



流しそうめん

施設長 鶴原 里志

8/22 馥郁では「涼み会」を開催。皆様には、冷たいそうめんを召し上がっていただきました。その際、「流しそうめんという言葉もあるけど、そうめんはどうして流すのだろうか？」という疑問が出て来たので調べてみることにしました。

「流しそうめん」の起源は、昭和30年宮崎県西臼杵郡高千穂町の高千穂峡にあるお茶屋・千穂の家が、野良仕事の時に、湯がいたそうめんを竹に入れて高千穂峡の冷水でしめて食べていた様子をヒントに店頭で始めたのが起源とのことでした。そして、流すことはそれをすくう楽しみ、食を楽しむということに醍醐味があることも分かりました。

余談ですが、「流しそうめん」には世界記録が複数存在していることも分かりました。



① 世界最長 (4031.76m)

大分県竹田市で、令和4年に誕生した記録で、1時間半かけて達成しました。



② 高低差世界一 (265m)

徳島県三好市の奥祖谷集落で、平成27年に誕生した記録で、1時間15分かけて達成しました。



③ 世界最速 (時速30km超)

京都駅ビルで、平成25年に誕生した記録で、高压洗浄機を使用して達成しました。

このように世界記録まである「流しそうめん」ですが、馥郁でも今度世界記録挑戦しますかね(笑)。



ふくいく誕生会

令和6年7月・8月誕生会



94歳



95歳

☆入居者状況☆

男性 2名
女性 16名

☆要介護状況☆

介護1・・・4名
介護2・・・10名
介護3・・・0名
介護4・・・2名
介護5・・・2名

☆平均年齢☆

男性 85.5歳
女性 91.2歳

平均介護度 2.44

令和6年9月1日 現在

《実施》

7月 夏祭り 誕生会
8月 涼み会 (食事会)

《予定》

9月 誕生会 感謝祭
10月 運動会

9/3～鹿児島純心大学生実習開始

夏の涼み会(そうめん・ニジマス焼き) 8/22 開催

中庭にテントを張り、ニジマスを焼いて、食事会を楽しみました。

